

[都市建設部 道路管理課 所管]

○地籍調査に要する経費 (06010801) 65,728 千円 (30,667 千円) 予算書 P109

〈国・県：47,475 千円 一財：18,253 千円〉

* 特定財源積算根拠

・県負：地籍調査費負担金 47,475,000 円

(目的及び期待する効果)

国土調査法に基づく地籍調査の実施により、地籍の明確化・災害復旧の迅速化・土地取引の円滑化及び課税の公平化等が図られる。

(内容)

・大谷口Ⅱ・小泉Ⅲ・矢作Ⅰ・大崎Ⅰ地区 A=1.15 k m²

内容：FⅡ2 工程(地籍図・原図等作成)・G 工程(地積測定)・H 工程(複図作成)・閲覧・認証

・矢作Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ地区 A=0.95 k m²

内容：C 工程(三角点設置)・E 工程(一筆地調査)・FⅠ 工程(細部図根測量)・FⅡ1 工程(一筆地測量)

○道路管理事務に要する経費 (08010102) 11,838 千円 (14,905 千円) 予算書 P115

〈その他：127 千円 一財：11,711 千円〉

* 特定財源積算根拠

・使用料：公共物使用料 73,000 円

・手数料：各種証明等手数料 54,000 円

(目的及び期待する効果)

道路台帳を補正することにより、最新の市道現況の把握及び適正な維持管理を行うことができる。

(内容)

市内全域の市道において、新設改良、拡幅改良、新たに認定・廃止した路線等の補正更新作業を行う。

・委託料 (道路台帳加除修正委託) 9,680 千円

・その他経費 (需用費・保険料等) 2,158 千円

○道路維持管理に要する経費 (08020101) 272,662 千円 (285,653 千円) 予算書 P117

〈地方債：158,400 千円 その他：4,762 千円 一財：109,500 千円〉

* 特定財源積算根拠

・地方債：道路改良事業債 158,400,000 円

・使用料：道路占用料 4,762,000 円

(目的及び期待する効果)

道路の除草、道路状況の悪化した箇所の舗装補修、冠水対策等を行うことにより、良好な道路環境及び交通の安全を確保する。

(内容)

・委託料 (雑草除去・側溝清掃・路面性状調査・道路上廃棄物処分等)

25,060 千円

・工事請負費 (維持補修)

233,000 千円

・原材料費 (道路補修資材)

4,500 千円

・その他経費 (需用費、使用料及び賃借料)

10,102 千円

○河川維持管理に要する経費（08030201） 1,601千円（1,575千円） 予算書 P119

〈国・県：1,601千円〉

* 特定財源積算根拠

・国委：樋管操作委託金 1,601,000円

（目的及び期待する効果）

利根川水系利根川4樋管（浅間樋管、山田樋管、田尻樋管、下原樋管）の、正常な機能維持及び円滑な操作性を確保する。

（内容）

樋管の水門開閉、点検時の傷害保険及び樋管操作の委託

・保険料（傷害保険） 183千円
 ・委託料（樋管操作委託） 1,418千円

〔都市建設部 道路建設課 所管〕

○道路整備事務に要する経費（08010103） 3,697千円（2,647千円） 予算書 P115

〔都市建設部 道路管理課 所管 164千円含む〕

〈一財：3,697千円〉

（目的及び期待する効果）

道路整備事務の円滑な運営のために必要であるほか、県の土木積算システム単価を使用することにより統一性が図られる。

（内容）

・使用料及び賃借料 1,072千円
 ・その他経費（需用費等） 2,461千円

○1級路線道路新設改良に要する経費（08020201） 161,000千円（69,378千円） 予算書 P117

〈国・県：55,000千円 地方債：40,500千円 一財：65,500千円〉

* 特定財源積算根拠

・国補：社会資本整備総合交付金（道路事業） 55,000,000円
 ・地方債：道路新設改良事業債 40,500,000円

（目的及び期待する効果）

主要集落を連絡する幹線道路を整備することにより、交通の利便性の向上を図る。

（内容）

本年度は、次の路線の事業を実施する。

・工事請負費（道路改良工事） 57,000千円
 ・公有財産購入費（用地購入） 15,000千円
 ・補償補填及び賠償金（工作物等移転、電柱移設、水道管移設） 89,000千円

	事業路線	事業内容
1	岩1級4号線（駒跼）	道路改良工事、電柱移設、水道管移設
2	岩1級7号線（長谷）	道路改良工事、水道管移設
3	岩1級10号線（弓田・半谷）	道路改良工事、用地購入、工作物等移転

○2級路線道路新設改良に要する経費（08020202） 72,673千円（105,403千円） 予算書 P117
 〈一財：72,673千円〉

（目的及び期待する効果）

幹線道路を補完する道路を整備することにより、交通の利便性及び居住環境の向上を図る。

（内容）

本年度は、次の路線の事業を実施する。

- ・委託料（測量） 4,400千円
- ・工事請負費（道路改良工事） 39,000千円
- ・公有財産購入費（用地購入） 8,273千円
- ・補償補填及び賠償金（工作物等移転、電柱移設、水道管移設） 21,000千円

	事業路線	事業内容
1	岩2級2号線（大崎）	測量、道路改良工事、電柱移設、水道管移設
2	岩2級7号線（上出島・寺久）	道路改良工事、水道管移設
3	岩2級9号線（岩井・上出島）	測量、用地購入、工作物等移転、電柱移設
4	岩2級13号線 （神田山・幸神平～神田山新田）	用地購入、工作物等移転、電柱移設
5	猿2級4号線（沓掛・半谷）	用地購入、工作物等移転

○その他路線道路新設改良に要する経費（08020203） 412,300千円（413,346千円） 予算書 P118
 〈国・県：80,431千円 地方債：72,300千円 その他：4,817千円 一財：254,752千円〉

*特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金（狭あい道路整備等促進事業） 80,431,000円
- ・地方債：道路新設改良事業債 72,300,000円
- ・諸収入：道路工事受託収入 4,817,000円

（目的及び期待する効果）

生活に密着した道路を拡幅整備し、緊急時の車輛の円滑な通過の確保と交通の利便性及び居住環境の向上を図る。

（内容）

本年度は、次の路線の事業を実施する。

- ・委託料（測量、家屋等補償調査、地質調査） 51,000千円
 - 岩井683号線（鶴戸）外
 - 生子220号線（生子）外
- ・工事請負費（道路改良工事） 252,000千円
 - 岩井577号線（鶴戸）外
 - 菅谷172・173号線（菅谷）外
- ・公有財産購入費（用地購入） 35,300千円
 - 弓馬田638号線（弓田・岩井）外
 - 菅谷125・126号線（菅谷）外
- ・補償補填及び賠償金（工作物等移転、電柱移設、水道管移設） 74,000千円
 - 工作物等移転 弓馬田638号線（弓田・岩井）外
 - 菅谷172・173号線（菅谷）

電柱移設（東電・NTT） 岩井 348 号線（岩井）外
菅谷 125・126 号線（菅谷）外
水道管移設 岩井 577 号線（鶴戸）外
菅谷 172・173 号線（菅谷）外

○三本松中西線事業に要する経費（08040201） 63,092 千円（78,356 千円） 予算書 P121
〈国・県：33,330 千円 地方債：24,500 千円 一財：5,262 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

・国補：防災・安全交付金 33,330,000 円
・地方債：都市計画街路事業債 24,500,000 円

（目的及び期待する効果）

地域住民及び通学児童の利便性と交通の円滑化が図られ、安全な通学空間となる。

（内容）

・委託料（実施設計） 1,980 千円
・工事請負費（街路改良工事） 58,950 千円
・補償補填及び賠償金（電柱移設、水道管移設） 2,100 千円
・その他経費（需用費等） 62 千円

[都市建設部 都市整備課 所管]

○地域利便施設整備事業に要する経費（02010610） 46,564 千円（57,516 千円） 予算書 P46
〈一財：46,564 千円〉

（目的及び期待する効果）

休憩機能・情報発信機能に加え防災機能を兼ね備えた施設として地域住民をはじめ、道路利用者にも安心して利用できる快適な空間を提供する。

（内容）

（仮称）坂東PA整備の進捗に併せ、地域利便施設の詳細設計やスマートICの検討業務等を予定している。また、施設の整備・管理運営等に関し、官民連携業務も予定している。

○都市計画事務に要する経費（08040102） 18,720 千円（13,684 千円） 予算書 P119
〈国・県：6,641 千円 その他：1,324 千円 一財：10,755 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

・国補：街路交通調査費補助金 3,990,000 円
・県補：都市計画基礎調査交付金 2,530,000 円
・県補：被災住宅復興支援事業費補助金 121,000 円
・手数料：開発許可等申請手数料 950,000 円
・手数料：屋外広告物許可申請手数料 356,000 円
・手数料：各種証明等手数料 18,000 円

（目的及び期待する効果）

都市計画事務の円滑な運営のために必要であるほか、被災住宅復興支援利子補給を実施することで、被災者に対して支援が図れる。

（内容）

市有地管理委託、被災住宅復興支援利子補給、都市計画図閲覧システムの保守点検を予定している。また、圏央道の茨城県区間が供用開始されたことで、交通網にも変化が生じてきているため、都市計画道路について令和2年度から3か年で再検討を予定している（令和3年度は2年目）。さらに、都市計画法第6条に基づく基礎調査（5年に一度実施）で、人口規模、市街地

の面積、土地利用、交通量等の現況及び将来の見通しについて調査を予定している。

○木造住宅耐震化支援に要する経費（08040103） 1,231千円（1,431千円） 予算書 P120

〈国・県：907千円 一財：324千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業） 615,000円
- ・県補：木造住宅・ブロック塀等耐震化支援事業費補助金 292,000円

（目的及び期待する効果）

耐震改修促進計画に基づき、民間住宅の耐震化を促進するための施策として、木造住宅の耐震診断、耐震補強設計、耐震改修工事の支援を実施する。

（内容）

社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）、木造住宅耐震診断費補助金、総合支援メニュー事業費補助金により、昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築された木造住宅についての耐震化支援を予定している。

○ブロック塀等の安全確保に要する経費（08040104） 500千円（新規事業） 予算書 P120

〈国・県：375千円 一財：125千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業） 250,000円
- ・県補：木造住宅・ブロック塀等耐震化支援事業費補助金 125,000円

（目的及び期待する効果）

地震によるブロック塀等の倒壊を未然に防ぎ、地域の安全性向上を図るための施策として、耐震性の低い危険なブロック塀等の撤去を促進する。

（内容）

社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）、ブロック塀等の安全確保事業費補助金により、危険なブロック塀等の撤去工事に対する補助を予定している。

○公園維持管理に要する経費（08040301） 117,694千円（141,555千円） 予算書 P121

〈国・県：8,448千円 地方債：11,400千円 その他：3,313千円 一財：94,533千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：都市構造再編集中支援事業費補助金 8,448,000円
- ・地方債：公園整備事業債 11,400,000円
- ・使用料：行政財産使用料 369,000円
- ・使用料：公園使用料 10,000円
- ・使用料：幸神平公園テニスコート使用料 82,000円
- ・使用料：プール使用料 2,665,000円
- ・諸収入：電気使用料受入金 187,000円

（目的及び期待する効果）

常に公園内の遊具や施設の維持管理に努めることにより、公園利用者が安全・安心に利用できる環境が整いより多くの市民の利用が期待できる。

（内容）

八坂公園、前山公園、八坂水生公園、しど谷津公園等の光熱水費、遊具や施設の維持修繕に要する経費及び管理委託費である。また、令和2年度に引き続き、しど谷津公園の整備工事を予定している。